

## 平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

### 1. 学校概要

学校名 立教女学院 中学校・高等学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒168-8616 東京都杉並区久我山 4-29-60

E-mail jogakuin-chuukou@rikkyojogakuin.ac.jp

Website http://hs.rikkyojogakuin.ac.jp/

児童生徒数 男子 0 名 女子 1,140 名 合計 1,140 名  
 児童・生徒の年齢 12歳～18歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

#### I. 土曜集会において

対象：中高全生徒

実施時期・回数：月に1回・年に10回（前述の2に関するものを抜粋して記載）

実施内容：

<中学校>

5月中村哲氏（ペシャワール会現地代表・PNS[ピース・ジャパン・メディカル・サービス]総院長)講演

6月諸宗教に学ぶ 1年：聖路加国際大学付属礼拝堂訪問 2年：イスラム教モスク・東京ジャーミー訪問 3年：仏教のお話 宝泰寺住職 藤原東映師、7月映画鑑賞「あん」元ハンセン病患者のお話

9月ドリアン助川氏（小説「あん」作者、詩人・作家・道化師）講演

11月関野吉晴氏（探検家・医師・武蔵野美術大学教授）講演

2月池澤夏樹氏(作家)講演

<高等学校>

5月中村哲氏（ペシャワール会現地代表・PNS[ピース・ジャパン・メディカル・サービス]総院長)講演

7月映画鑑賞 1年・3年：「わたしはマララ」2年：「黄色い星の子供たち」

9月映画鑑賞「ファルージャ イラク戦争日本人質事件...そして」

#### II. 平和学習において

##### 1. 長崎修学旅行

対象：中学3年生

実施時期：6月27日から29日(今年度は熊本地震の影響で期間を短縮して実施)

実施内容：

実際に原爆の恐怖を体験した「長崎証言の会」の方をお招きし、平和公園、浦上天主堂、被ばく鳥居、原爆資料館などを訪ねながら、原爆が投下された当時の長崎の様子を生徒は直に聴いた。

##### 2. 沖縄修学旅行

対象：高校2年生

実施時期：11月7日から11日

実施内容：

真珠湾攻撃によって始まった太平洋戦争時に、日本の国土で唯一地上戦となり、多くの一般市民が犠牲となった沖縄の戦争の跡を見学した。平和祈念公園、ひめゆり平和祈念資料館、糸数壕、チビチリガマなどを訪れ沖縄戦の悲惨さを学んだ。また米軍基地の問題についても学び、沖縄が抱えている現在の問題にも触れた。

##### 3. ARE (ASK RESEARCH EPRESS) 学習

中学校2年生は、週に1時間、長崎の修学旅行に向けての準備学習として、原子力爆弾についての調べ学習を主に実施した。

中学校3年生は、週に1時間、平和と人権をテーマとした学習を実施した。2

年時に引き続き、原爆についての学習、戦争を生み出す社会について学習した。またハンセン病患者を隔離した歴史についても学習した。国立ハンセン病資料館に学年全体で毎年訪問している。

#### 4. 国際交流プログラム

##### 派遣プログラム①

派遣先：Trinity University of Asia High School（フィリピン）

対象：中学3年、高校1年、2年 計8名

実施時期：8月3日から13日

実施内容：

現地の生徒の家庭にホームステイをしながら、実際に行われている授業を体験した。また戦地となったコレヒドール島、リサール公園を訪問した。

##### 派遣プログラム②

派遣先：St. Stephen's Episcopal School（アメリカ）

対象：高校1年1名

実施時期：9月～次年度5月

実施内容：

寮生活をしながら、セントスティーブンスの生徒の一人として学校生活を送る。現地の生徒と同じように授業に出て、試験を受ける。単位認定候補生として留学し、留学先できちんと学校生活を送ってきたことが証明された時点で、出発時の学年の単位を一括認定され、帰国時に進級することができる。

##### 派遣プログラム③

派遣先：Queen Margaret college（ニュージーランド）

対象：高校1年2名

実施時期：1月～次年度9月

実施内容：

現地の生徒の家庭にホームステイをしながら、クイーンマーガレットの生徒の一人として学校生活を送る。現地の生徒と同じように授業に出て、試験を受ける。単位認定候補生として留学し、留学先できちんと学校生活を送ってきたことが証明された時点で、出発時の学年の単位を一括認定され、帰国時に進級することができる。

##### 派遣プログラム④

派遣先：University of California – Davis (UCD)（アメリカ）

対象：高校1年15名、高校2年5名

実施時期：7月30日から8月9日

実施内容：

世界トップクラスの大学で生命科学などの最先端の研究分野について講義を受け、実験などを通して科学の基礎的な知識を身につけるとともに、Sustainabilityの意識を養った。

##### 受け入れプログラム①

Queen Margaret college（ニュージーランド）より

人数：生徒5名、教員1名

受け入れ学年：高1・2

実施時期：4月16日から29日

実施内容：

留学生は、在校生の家庭にホームステイをして一緒に登校した。高校の授業に連日参加して、自由に会話をする交流の時を持った。

#### 受け入れプログラム②

Trinity University of Asia High School (フィリピン) より

人数：生徒 2 名、教員 1 名

受け入れ学年：中 3

実施時期：10 月 22 日から 11 月 1 日

実施内容：

留学生は、在校生の家庭にホームステイをして一緒に登校した。中学校の英語の授業に連日参加して、中学生と英語でゲームをしたり、自由に会話をする交流の時を持った。文化祭にも参加して、ダンスを披露してもらった。

#### 受け入れプログラム③

St. Saviour's & St. Olave's School (イギリス) より

人数：生徒 21 名、教員 3 名

受け入れ学年：高校

実施時期：2 月 14 日

実施内容：

来校生は、英語の授業に参加したり、チャペルのオルガンレクチャーを受講したり、日本の授業を見学したりした。案内は在校生の高 3 生徒が行った。ランチタイムには折り紙などの日本文化の紹介をして、交流をした。

#### 受け入れプログラム④

St. Stephen's Episcopal School (アメリカ) より

人数：1 名

受け入れ学年：高 1

実施時期：9 月～次年度 6 月

実施内容：

留学生は、在校生の家庭にホームステイをして一緒に登校する。高校 2 年生のホームルームに在籍して、在校生同様本校の授業を受ける。体育祭、文化祭、奈良の歴史をたどる「まほろばの旅」、スキー学校などの行事にも参加して、在校生と交流の時を持つ。日本語教師による日本語指導を個別に受ける機会が与えられる。

### 6. St. Margaret's International Society (通称 SMIS) の活動

#### ① 国際交流グループ

年間を通して、来校する留学生のお世話をした。

文化祭で本校の国際プログラムやユネスコスクールについて発表した。

年間を通して、本校の国際プログラムについて「SMIS 新聞」を作成し掲示した。

#### ② 国際教育グループ

国際問題についてのテーマを設定して話し合った。

模擬国連活動に取り組んだ。

\* 模擬国連

・ 第 10 回全日本高校模擬国連大会に出場

・ 第 3 回玉川学園模擬国連 1 日会議に参加

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ユネスコクラブと言う名称ではありませんが、前述の SMIS が  
ユネスコスクールとしての活動を行っています。）